

北里大学病院を受診された患者さん・ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (整理番号)	成人腸重積症の臨床成績に関する単施設後方視的研究 (B25-112)
当院の研究責任者 (所属・職位)	医学部下部消化管外科学 教授 内藤 剛
他の研究機関 および 各施設の研究責任者	なし
本研究の概要・背景・目的	腸重積は腸の壁が重なり合ってしまう病気です。腸重積を起こした腸は腸閉塞や腸の血流障害を発生させることができます。一般的には小児に多い病気で、成人の腸重積は発生頻度が低く、治療方法に一定の指針はありません。そのため、現状では成人の腸重積では患者さんごとに治療戦略を立てる必要があり、成人の腸重積の特徴を理解することは欠かせません。
調査データ 該当期間	2001年1月1日から2025年4月30日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さん	2001年1月1日から2023年4月30日までに北里大学病院・北里大学東病院で腸重積を認める病気に対し治療を受けられた18歳以上の患者さんを対象とします。
研究の方法 (使用する試料等)	利用する情報は2001年1月1日から2025年4月30日までのカルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。
試料・情報の 他の研究機関への 提供および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
利用又は提供を開始 する予定日	利用又は提供開始予定日： 研究機関の長の許可日から
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際にも患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に要する費用は下部消化管外科学医局研究費を使用します。なお、研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け、適切に管理されます。
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出下さい。</p> <p>また、情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p>

ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属・職位： 医学部下部消化管外科学・助教

担当者： 小島慶太（コジマケイタ）

電話： 042-778-8111

備 考